

令和4年度
がん対策施策報告書



令和5年6月
秋 田 県

目 次

I	はじめに.....	1
II	これまでの経緯.....	1
III	令和4年度におけるがん対策の推進方針等.....	3
IV	令和4年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策.....	4
1	がんの予防.....	4
2	がん医療の水準の向上.....	7
3	緩和ケアの充実.....	10
4	がん患者等への支援.....	10
5	がんに関する調査・研究.....	12
6	がん教育、がん対策に関する普及啓発・情報の提供等.....	12
7	審議会.....	15
V	秋田県がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況.....	16
	◆参考資料.....	18

I はじめに

本県においては、「秋田県がん対策推進条例」が平成23年3月8日に公布され、平成23年4月1日から施行されている。

この報告書は、同条例第9条の規定に基づき、令和4年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策について明らかにするため作成するものである。

【参考】 秋田県がん対策推進条例（抜粋）

（年次報告）

第9条 知事は、毎年、がん対策の推進に関し県が講じた施策を明らかにする報告書を作成し、県議会に提出するとともに、これを公表するものとする。

II これまでの経緯

がんは、本県において昭和59年以降連続して死因の第1位であり、平成21年からは年間4,000人を超える県民が亡くなっている。また、がんによる10万人当たりの死亡率（粗死亡率）は、平成9年以降全国で最も高い状態が続いている。

このような中、平成19年4月1日に施行された「がん対策基本法」及びそれに基づく国の「がん対策推進基本計画」の基本理念を踏まえ、本県では、平成20年4月にがん対策基本法第11条（制定時）に規定する都道府県計画として「秋田県がん対策推進計画」を策定し、行政、がん患者及びその家族を含めた県民、医療従事者、医療保険者、患者団体を含めた関係団体等が一体となって、がん予防と普及啓発、がん検診受診率の向上、がん医療・相談支援体制の充実等を図ってきた。

平成24年度には、緩和ケアの充実や若い世代に対するがん教育などの新たな課題等を踏まえた「第2期秋田県がん対策推進計画」を策定し、がんの予防から検診、医療に至る総合的ながん対策を推進した。

また、平成29年度には、がんによる死亡を減らすとともに、がん患者が安心して生活し、自分らしく生きることのできる地域社会を目指すことを目標とした「第3期秋田県がん対策推進計画」を策定し、総合的かつ計画的にがん対策を推進してきた。

令和2年度には、「第3期秋田県がん対策推進計画」の目標達成度の検証など中間評価を行うとともに目標値の変更等を行ったところである。

【参考】

- 平成 19 年 4 月 がん対策基本法施行
6 月 国のがん対策推進基本計画（～平成 23 年度）
平成 20 年 4 月 秋田県がん対策推進計画（～平成 24 年度）
平成 23 年 4 月 秋田県がん対策推進条例施行
平成 24 年 6 月 国の新たながん対策推進基本計画（～平成 28 年度）
平成 25 年 4 月 第 2 期秋田県がん対策推進計画（～平成 29 年度）
平成 30 年 3 月 国の新たながん対策推進基本計画（～令和 4 年度）
平成 30 年 4 月 第 3 期秋田県がん対策推進計画
令和 3 年 4 月 第 3 期秋田県がん対策推進計画中間見直し版（～令和 5 年度）
令和 5 年 3 月 国の新たながん対策推進基本計画（～令和 10 年度）

【参考】第 3 期秋田県がん対策推進計画中間見直し版

第 4 章 全体目標

1 がんによる死亡者の減少

指標	基準値 (H27)	現状値 (R1)	中間目標値 (R1)	目標値 (R4)	参考値 (R9)
がんの年齢調整死亡率 (75 歳未満)	91.2	82.0	83.6	77.9	68.4

本県の 75 歳未満年齢調整死亡率は、3 期計画策定時において年 1.4% ずつの減少であったことから、12 年間で約 15% の減少を見込み、対策を強化することによって更に 10% の死亡率の減少を目指しています。

なお、中間見直し時点においては、減少の程度が年 1.3% と鈍化しましたが、総合的ながん対策の推進により、本計画策定時の目標値を目指すこととします。

2 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

がんを予防する方法を普及啓発するとともに、全国がん登録や院内がん登録の解析などから得られる結果に基づいた施策を実施することにより、がんの罹患者を減少させます。また、県民が利用しやすい検診体制を構築し、がんの早期発見、早期治療を促すことで、効率的かつ持続可能ながん対策を進め、がんの死亡者の減少を実現させます。

3 がん医療の充実

拠点病院等を中心としたがん医療の質の向上、それぞれのがんの特性に応じたがん医療の均てん化・集約化を図り、効率的かつ持続可能ながん医療を実現します。

4 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

がん患者が住み慣れた地域社会で生活をしていく中で、必要な支援を受けることができる環境を整備します。関係者等が、医療・福祉・介護・産業保健・就労支援分野等と連携し、効率的な医療・福祉サービスの提供や、相談支援及び情報提供体制の充実、就労支援等、がん患者と家族を社会で支える仕組みを構築することで、がん患者が、いつでも、どこにいても安心して生活し、尊厳を持って自分らしく生きることのできる地域社会を実現します。

III 令和4年度におけるがん対策の推進方針等

県のがん対策の推進に関する令和4年度の方針、体制等は次のとおりである。

1 がん対策の推進に関する当該年度の方針

本県における死因の第1位を占めるがんの罹患率と死亡率の減少に向けて、秋田県がん対策推進計画に基づき、引き続き、がんの予防・検診の推進、医療連携体制の強化、医療従事者の人材育成、緩和ケアの充実、がん教育など、総合的かつ計画的ながん対策の取組を強化する。

がんによる死亡率を減少させるためには、肺がんをはじめとする多くのがんの原因となるたばこ対策が特に重要である。効果的な受動喫煙防止対策を展開するため、令和2年4月に本格施行となった「改正健康増進法」及び「秋田県受動喫煙防止条例」の趣旨を踏まえ、たばこ健康に関する正しい知識の普及啓発とともに、「受動喫煙ゼロ」に向けた取組を推進する。

また、がんの早期発見・早期治療につなげるため、罹患率が上昇する年齢層を対象に、がん検診受診に係る助成事業を実施するとともに、新型コロナウイルスの影響により、受診率の低下が懸念される中、県民が安心して受診できる環境整備に努める。

がん医療については、都道府県がん診療連携拠点病院である秋田大学医学部附属病院を中心としたがん診療提供体制のもと、県民に対し、より質の高いがん医療を提供できる体制の整備を図る。

さらに、各がん相談支援センターががん患者や家族に対する質の高い相談支援や情報提供を行うことができるよう、患者団体等との連携体制の構築や情報共有を図るほか、がん治療と就労や社会参画の両立支援など、がんになっても安心して暮らすことのできる環境整備に努める。

2 がん対策の推進に関する体制

平成22年度に健康福祉部健康推進課内に設置した「がん対策推進チーム」を、平成23年度から「がん対策室」に改組し、がん対策に継続的に取り組む組織体制へと強化を図ってきた。

平成30年度には、組織改編により、健康推進課が所管していた生活習慣病対策と併せて、総合的ながん対策を行う「健康づくり推進課がん・生活習慣病対策班」に改組した。

IV 令和4年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策

1 がんの予防

(1) 一次予防

①受動喫煙防止事業

- 相談専用ダイヤルで、県民及び事業所等からの相談や路上を含む屋外喫煙への苦情に対応したほか、事業所訪問や説明会・出前講座を通じ、法と条例の趣旨等について説明した。

通報件数*	相談件数		事業所訪問	説明会・出前講座	
	電話	来所		実施回数	参加者数
3件	89件	3件	429か所	19回	約900人

※法及び条例に基づく県民等からの通報（R4年度は全て電話による通報）

- ウェブサイト「秋田健」において、受動喫煙防止に積極的に取り組む事業所・飲食店等の情報発信を行ったほか、「受動喫煙防止対策ハンドブック」（10,000部）を作成し、事業所訪問や出前講座等で活用した。
- 県内の食品営業許可登録事業者約6,700事業所を対象としたアンケート調査を実施し、飲食店における受動喫煙対策の実態把握に努めたほか、飲食店向け「店舗の受動喫煙防止対策ガイドブック」を配布した。
- WHO が定める「世界禁煙デー」及び厚生労働省が定める「禁煙週間」に合わせて、市町村及び秋田県健康づくり県民運動推進協議会の会員企業等に禁煙啓発資材（ポスター、リーフレット等）を送付し、住民や従業員に啓発を行った。



受動喫煙防止対策ハンドブック
(B5版)

- また、令和4年6月5日（日）に「世界禁煙デー秋田フォーラム2022」（参加者約70人）を、令和4年11月19日（土）に「受動喫煙防止秋田フォーラム2022」（参加者約60人）を開催し、その様子を新聞紙面や動画配信サイトで情報発信するなど、たばこの害についての正しい知識の普及啓発を図った。
- 法及び条例の措置を超えた取組（屋内完全禁煙又は敷地内完全禁煙）を実施する施設に登録書を交付した（令和4年度新規登録63施設、累計1,006施設）。
- 幅広い世代が利用するスーパーマーケット、コンビニエンスストア等の協力のもと、「あきた受動喫煙ゼロ推進キャンペーン」を実施し、望まない受動喫煙防止の環境づくりを推進した（25企業、452店舗）。

②禁煙支援事業

- ・禁煙の動機付けを促すため、事業所の従業員に対して出前講座等（10回、参加者445人）を実施するとともに、喫煙者向けリーフレット（20,000部）を特定健診等を実施する医療機関及び市町村を通じて配布した。
- ・子育て世代に向け、禁煙啓発リーフレット（20,000部）を作成し、乳幼児健診や母子手帳交付の機会を活用して配布した。
- ・県内で活動する男性の育児サークルと連携し、「プレパパ・プレママ」向けの育児セミナーにおいて、たばこの乳幼児への健康影響に関する講話を実施した（4回、40人）。



子育て世代向け啓発リーフレット
(A3二つ折り版)

③若い世代の喫煙防止対策事業

中学生向け副教材及び大学生・新規就職者向け啓発資材の作成・配布や、大学・専門学校等と連携した、学生等へのたばこの害に関する講義を実施した（4校、約300人）。

④食からの健康応援事業

- ・「減塩」や「野菜・果物摂取」を目指した「秋田スタイル健康な食事」の認証制度の普及を図り、新たに2店舗（4メニュー）を認証した（累計26店舗（112メニュー））。
- ・「減塩」や「野菜・果物摂取」に関する知識の向上を目指す「新・減塩音頭」について、高齢者向けの踊りを振り付けた啓発用DVDを配布したほか、高校生が出演する踊りの動画を制作し、秋田県健康づくり県民運動推進協議会ウェブサイト「秋田健」（以下ウェブサイト「秋田健」という。）に掲載する等、年代に合わせた普及啓発を行った。

⑤運動による健康づくり推進事業

- ・冬場の運動不足を解消するため、商業施設を活用したウォークラリーを実施した（参加者延べ1,723人）。
- ・働き盛り世代における運動習慣の定着化を図るため、スマートフォンアプリを活用した企業対抗型のウォーキングイベントを実施した（参加者260団体、1,105人）。

⑥アルコール健康障害対策

令和5年3月、本県におけるアルコール健康障害対策を総合的かつ計画的に推進するため、第2期アルコール健康障害対策推進計画（計画期間：令和5年度～令和8年度）を策定したほか、普及啓発活動として、出前講座の実施や県公式ウェブサイト「美の国あきたネット」やラジオでの広報、リーフレットの配布を行った。

⑦感染症対策

- ・HPVワクチンの積極的勧奨再開に伴い、キャッチアップ接種も含めた市町村等への働きかけを行った。また、居住する市町村以外でも接種できる広域的接種体制を構築したほか、ワクチン接種後に症状が生じた方に対する相談窓口を設置した。

- ・肝炎ウイルス感染の早期発見のため、保健所や協力医療機関で無料の肝炎ウイルス検査（HBs抗原検査（170件）・HCV抗体検査（172件））を実施したほか、初回精密検査（4件）や年度2回までの定期検査（54件）について助成を行った。

（2）二次予防（がん検診）

①胃がん検診助成事業

本県は、胃がんによる死亡率が高いことから、早期発見・早期治療に向け、罹患率が上昇する50歳代を対象に、市町村が行う胃がん検診に係る受診者自己負担額を軽減又は無料化する経費に対し助成した。

令和4年度は、X線検査については2,422人、内視鏡検査については286人に対して助成を行った。

②がん検診受診率向上推進事業

がん検診受診によるがんの早期発見・早期治療につなげるため、大腸がん、肺がん、子宮頸がん及び乳がんの罹患率が上昇する年齢層を対象に、コール・リコールによる受診勧奨を行うことを要件に、市町村が行う各がん検診に係る受診者自己負担額を軽減する経費に対し助成した。

部位	対象年齢	助成人数
大腸がん	50～54歳	2,716人
肺がん	60～64歳	2,425人
子宮頸がん	30～34歳	2,004人
乳がん	40～44歳	2,099人

（参考）新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（国の直接補助事業）

県は、本事業の実施主体である市町村と国との連絡調整を行っており、17市町村が以下のいずれかの事業を実施している。

- ・胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん検診における個別の受診勧奨・再勧奨
- ・子宮頸がん・乳がん検診における一定年齢の者に対するクーポン券^(※)等の配布、検診費用の自己負担額相当分の助成
- ・胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん検診の精密検査未受診者に対する受診再勧奨

※クーポン券の利用状況（令和4年度）

部位	対象年齢	対象者数	受診者数	受診率
子宮頸がん	20歳	2,478人	229人	9.2%
乳がん	40歳	1,885人	468人	24.8%

(3) がん検診精度管理向上推進事業

精度の高いがん検診を行うため、令和4年10月19日（水）にがん検診が適切に行われているかの評価を行うための手法等について、市町村を対象に説明会を実施した。

(4) 「声かけあって、みんなで受診！」健（検）診受診促進事業

がん検診の受診率向上を図るため、県医師会の協力を得て、協力医療機関（202 か所）に受診勧奨チラシ及びマニュアルを配布し、かかりつけ医が健（検）診未受診者に対し、チラシを活用した受診勧奨を実施した。

また、令和4年度は、大曲仙北、横手、湯沢雄勝地区をモデル地区として、かかりつけの歯科医及び薬局・薬剤師の協力を得てチラシを活用した受診勧奨を実施したほか、がん対策推進企業等連携協定締結企業が啓発資材を用いて、県民に受診勧奨を直接呼びかける取組を行った。



健（検）診受診勧奨チラシ(A4版)

(5) がん対策推進企業等連携事業

がん検診の受診勧奨等の取組を行う 32 企業（令和4年度末現在）と「秋田県がん対策推進企業等連携協定書」を取り交わしている。

(6) 医療機関一括方式（統一受診券方式）によるがん検診事業

市町村が実施する子宮頸がん検診について、居住する市町村以外の医療機関でも受診できる体制を構築しており、平成27年度から、県は、市町村及び医療機関の意向確認や契約書の取りまとめなどを行っている（令和4年度は、10市町村が実施）。

(7) 「Go to 健（検）診」促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、健（検）診受診者数が減少していることから、テレビCMやYouTube等のメディアを活用し、健（検）診の必要性やがんに対する正しい知識について周知を行った。

2 がん医療の水準の向上

(1) がん対策推進計画進行管理事業

令和5年3月14日（火）、令和4年度秋田県健康づくり審議会がん対策分科会を開催し、「第3期秋田県がん対策推進計画」の数値目標の進捗状況やがん対策の取組、第4期秋田県がん対策推進計画の方向性等について協議した。

(2) がん医療従事者育成支援事業

がん関連の専門性の高い医療従事者を育成するため、がん看護専門看護師、がん関連の認定看護師、放射線治療専門放射線技師、医学物理士、がん薬物療法認定薬剤師及びがん専門薬剤師の資格取得に要する経費に対し助成した。

令和4年度は、1病院（2人）に対して助成を行っており、本事業による育成者数は、平成20年度の事業開始以降、延べ71人となった。

（参考）専門看護師及び認定看護師の状況（令和4年12月末日の登録者数）

	人数（人）		人口100万対	
	秋田県	全国	秋田県	全国
がん看護専門看護師	10	995	10.6	7.95
認定看護師（がん関連分野）	85	8,528	90.0	68.2

（3）がん診療機能等強化事業

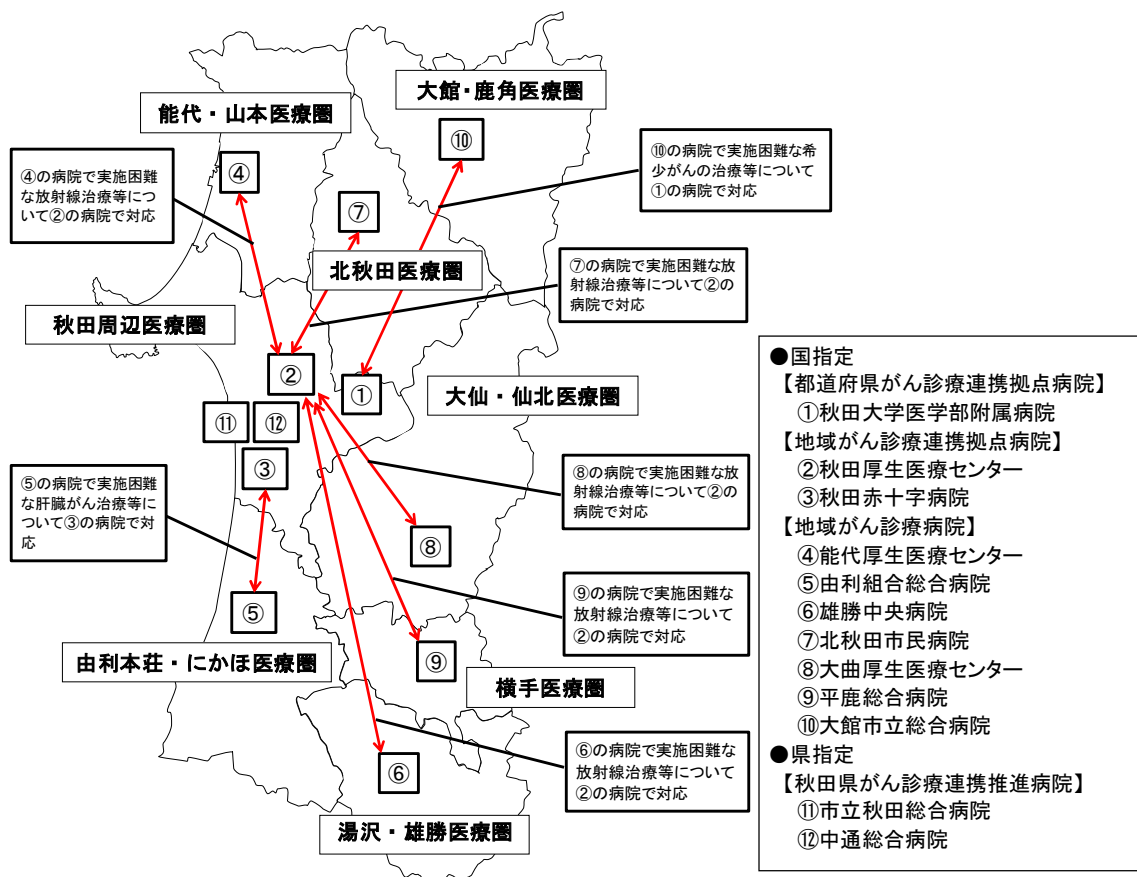
県内のがん診療機能等を強化するため、国指定の地域がん診療連携拠点病院（3病院）、地域がん診療病院（6病院）、県指定のがん診療連携推進病院（2病院）に対し、緩和ケア等の医療従事者研修、がん相談支援センターの運営、普及啓発・情報提供等に要する経費に対し助成し、県内のがん医療提供体制の充実を図った。

また、令和4年8月1日付けで改正された国の「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」におけるがん診療連携拠点病院等の指定要件の見直しを踏まえ、国へ指定推薦を行い、国の「がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会」の審議を経て、令和5年3月23日付けで、推薦どおり指定を受けた。

（4）がん薬物療法機能強化事業

秋田大学医学部附属病院に配置するがん薬物療法専門医を県内のがん診療連携拠点病院等へ派遣し、がん薬物療法に係る指導・助言・実践等を行う経費に対し助成し、がん医療提供体制の均てん化を図った（延べ5,263人の患者診療）。

がん診療連携拠点病院等の整備状況 (R5.4.1 現在)



3 緩和ケアの充実

(1) がん診療機能等強化事業（緩和ケア研修会部分）（再掲）

がん診療に携わる医療従事者に対して、緩和ケアに関する知識や技術の習得を図るため、地域がん診療連携拠点病院等が開催する緩和ケア研修会に要する経費に対し助成した。また、研修会受講者に修了証書を発行した。

（緩和ケア研修会の修了者数）

	医師・歯科医師	看護師・薬剤師・その他	計
平成20～令和3年度	1,708 人	1,613 人	3,321 人
令和4年度	90 人	53 人	143 人
合計	1,798 人	1,666 人	3,464 人

(2) 緩和ケアに関する医療従事者研修事業

緩和ケア提供体制の整備を図るため、病院等において緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等を対象に、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、訪問診療等における実践的な研修を秋田県緩和ケア研究会に委託して実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となった。

4 がん患者等への支援

(1) がん患者団体活動支援事業

がん患者の悩みや不安の軽減を図るため、「秋田県がん患者団体連絡協議会 きぼうの虹」が実施するがんサロン活動、がんサロン交流会（ピアサポート研修会を含む）の開催、普及啓発等に要する経費に対し助成した。

「がんサロン交流会」は、令和4年10月2日（日）に秋田市で開催され、がん診療連携拠点病院等やがんサロン等でがん患者やその家族への相談支援に携わる方を対象に、日頃の活動内容などについて情報交換を行ったほか、養成テキストを使用したピアサポーター研修を行った（13団体、34人）。

(2) がん患者等就労支援事業

秋田労働局が組織する秋田長期療養者就職支援担当者連絡協議会及び秋田県地域両立支援推進チーム会議に参加し、がん相談支援センター、秋田産業保健総合支援センター等の関係機関と連携し、本県の就労支援に関する取組等について情報交換を行った。

また、県公式ウェブサイト「美の国あきたネット」において、事業者及び患者向けに、両立支援の必要性や相談窓口の紹介を行った。

(3) がん患者医療用補正具助成事業

がん治療と就労や社会参加の両立支援を目的に、がん治療に伴い医療用補正具（ウィッグ又は乳房補正具）を購入した患者の経済的負担の軽減が図られるよう、購入費用の一部を助成した。

なお、令和元年度まで、県及び市町村それぞれとなっていた申請窓口を、申請者の負担軽減のため、令和2年度より市町村に一本化している。

(助成実績)

	ウィッグ		乳房補正具		合計	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	実人員(人)	金額(円)
平成29年度	365	5,420,991	62	579,650	415	6,000,641
平成30年度	386	5,776,904	77	742,049	450	6,518,953
令和元年度	413	6,188,200	73	692,537	474	6,880,737
令和2年度	423	6,324,000	60	556,000	461	6,880,000
令和3年度	361	5,366,000	43	369,000	394	5,735,000
令和4年度	385	5,733,000	45	399,000	421	6,132,000

(4) 若年がん患者在宅療養支援事業

公的支援制度の対象とならない18歳～39歳のがん患者が、在宅療養を希望する場合に必要な福祉用具の利用料に対して助成した(4件(貸与2件、購入2件))。

(5) がん患者等の妊よう性温存支援事業

将来子どもを産み育てることを望む小児、思春期・若年がん患者等に対して、妊よう性^(※)温存療法に要する費用等の一部を助成した。

※妊よう性：妊娠するための機能、妊娠する能力のこと。がん治療(化学療法、放射線療法)等の副作用により、主に卵巣、精巣等に影響を及ぼし、機能が低下もしくは失われる場合がある。

また、妊よう性温存療法及び温存後生殖補助医療とその助成制度について周知するため、リーフレット(計3,800部)を作成し、がん診療連携拠点病院等の協力を得て、県民及び医療従事者等に周知した。

さらに、医療従事者及び行政職員等が妊よう性温存について理解を深めることで、妊よう性温存療法を希望する県民への適切な医療及び支援につながるよう、関係機関の連携を強化することを目的とした講習会を開催した(参加者26名)。

(助成実績)

妊よう性温存療法 7件(受精卵凍結2件、卵巣組織凍結3件、精子凍結2件)
 温存後生殖補助医療 1件(凍結精子1件)



リーフレット(A4三つ折り版)

5 がんに関する調査・研究

(1) がん登録推進事業

医療機関が登録した、県民のがんの罹患に関する情報を収集した。令和4年度においては、がん罹患した者等のデータ（部位、年齢、発見の経緯、治療方法等）15,328件を登録した。

なお、「がん登録等の推進に関する法律」に基づく「全国がん登録」は、届出が義務化された65病院と、申請に基づき県が指定した212診療所（令和5年3月31日時点）の参加により実施されている。

(2) 多目的コホート研究事業

次世代多目的コホート^(※)研究事業として、平成23年に横手地域（横手市全域）の約3万人を対象に開始され、調査対象者への「生活習慣に関するアンケート」等のほか、死亡・死因、がん・循環器疾患の罹患などについての調査が行われている。

また、この研究の一環として地域の医療関係者、行政関係者を対象に行っている地域連絡会議（令和4年度はWeb開催）には32人が出席し、コホート研究の研究成果を共有した。

なお、平成2年から令和元年末までは、横手地域（旧横手市、旧雄物川町）の約1万6千人を対象に、喫煙、飲酒、食事、運動習慣など様々な生活習慣と、がん・脳卒中・心筋梗塞などの病気との関係を明らかにし、健康施策へ反映させることを目的とした疫学研究を主体とした多目的コホート研究事業が実施された。

※コホート：年齢や居住地など、ある一定の条件を満たす特定の集団を指す。

6 がん教育、がん対策に関する普及啓発・情報の提供等

(1) がん教育事業

医師やがん経験者による講話とグループワーク等の内容で県内の9校（中学校7校、高等学校1校、特別支援学校1校）において、529人の生徒を対象に「がん教室」を実施した。

また、学校におけるがん教育を推進するため、教員の資質向上を図ることを目的に、県内小・中・高等学校及び特別支援学校の教員を対象に、がん教育指導者研修会を開催した。

(2) キャンペーン・フォーラム等の実施

改正健康増進法及び秋田県受動喫煙防止条例の趣旨及び受動喫煙についての正しい知識を啓発するため、令和4年5月31日（火）に「世界禁煙デー街頭キャンペーン」を実施したほか、同年6月5日（日）に「世界禁煙デー秋田フォーラム」（参加者約70人）、同年11月19日（土）には「受動喫煙防止秋田フォーラム」（参加者約60人）を開催した。

（再掲）

(3) 共催・後援事業

- ① 母の日キャンペーン in AKITA (後援)
開催日：令和4年5月8日(日)、15日(日)、22日(日)
実施場所：秋田市、大館市、横手市
実施主体：あけぼの秋田
- ② 第63回(令和4年度)がん征圧月間運動(共催)
開催日：令和4年9月1日(木)～令和4年9月30日(金)
開催場所：県内全域
実施主体：日本対がん協会秋田県支部
- ③ リレー・フォー・ライフ・ジャパンあきた2022(後援)
開催日：令和4年9月17日(土)
開催場所：千秋公園二の丸広場
実施主体：リレー・フォー・ライフ・ジャパンあきた実行委員会、公益財団法人日本対がん協会
- ④ 秋田県がん相談員研修会
「本気でがんゲノム医療について学ぼう！～「ゲノム医療を受けたいんです…」の相談に対応できますか？」(後援)
開催日：令和5年2月11日(土)
開催場所：オンライン開催
実施主体：秋田県がん診療連携協議会がん患者相談部会
- ⑤ 能代山本地域「誰もが健康で暮らせる地域づくり」シンポジウム(共催)
開催日：令和5年2月11日(土)
開催場所：能代山本広域交流センター
実施主体：能代山本がん予防推進協議会
- ⑥ 若者の街、渋谷区から全国に発信！一緒に知ろう、共に考えよう AYA世代のがんのこと(後援)
開催日：令和5年3月11日(土)
開催場所：秋田県総合保健センター2階 大会議室、渋谷ヒカリエホール
実施主体：認定非営利活動法人 希望の会、グリーンルーペ、リレー・フォー・ライフ・ジャパンあきた実行委員会
- ⑦ がん診断時からの緩和ケアを考える会 in AKITA(後援)
開催日：令和5年3月24日(土)
開催場所：オンライン開催
実施主体：中外製薬株式会社北東北支店

(4) その他の情報提供等

- ① 秋田県がん登録情報の提供
秋田県におけるがん登録に係る資料の利用申請に基づき、令和4年度は全国がん登録情報(6件)及び地域がん登録情報(1件)を提供した。

- ② ウェブサイト「秋田健」特設ページによる周知
ウェブサイト「秋田健」内の「健（検）診のススメ」のページで、健（検）診受診の必要性や市町村の健（検）診情報を周知した。
- ③ 新聞を活用した情報発信
秋田魁新報社の特集紙面「予防にも・共生にもスタディがんのこと。2022」において、県の取組や支援制度に関する情報発信を行った。
- ④ 県庁出前講座による情報発信
県庁出前講座を通じ、秋田県におけるがんの現状や対策、支援制度等に関する理解の促進を図った（5回）。

7 審議会

(1) 秋田県健康づくり審議会分科会及び専門部会の開催

① 秋田県健康づくり審議会がん対策分科会

開催日：令和5年3月14日（火） オンライン開催

内 容：各部会の開催状況について

がん対策の取組について

がん医療提供体制について

第4期秋田県がん対策推進計画について

② がん対策分科会消化器がん部会

開催日：令和5年3月3日（金） オンライン開催

内 容：市町村における胃がん・大腸がん検診実施状況について

秋田県の精度管理評価指導基準及び改善指導について

③ がん対策分科会子宮がん部会

開催日：令和5年2月13日（月） 書面開催

内 容：市町村における子宮がん検診実施状況について

若年女性のためのがん検診受診促進事業について

秋田県の精度管理評価指導基準及び改善指導について

④ がん対策分科会乳がん部会

開催日：令和5年2月27日（月） オンライン開催

内 容：市町村における乳がん検診実施状況について

秋田県の精度管理評価基準及び改善指導について

⑤ がん対策分科会肺がん等部会

開催日：令和5年2月14日（火） オンライン開催

内 容：市町村における肺がん検診実施状況について

秋田県の精度管理評価指導基準及び改善指導について

秋田県肺がん等検診実施要領の一部改正について

⑥ がん対策分科会がん登録部会

開催日：令和5年2月15日（水） オンライン開催

内 容：秋田県がん登録資料利用の申請状況について

全国がん登録に係る指定診療所について

秋田県がん登録事業情報提供事務処理要綱の一部改正について

V 秋田県がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況

1 がんによる死亡

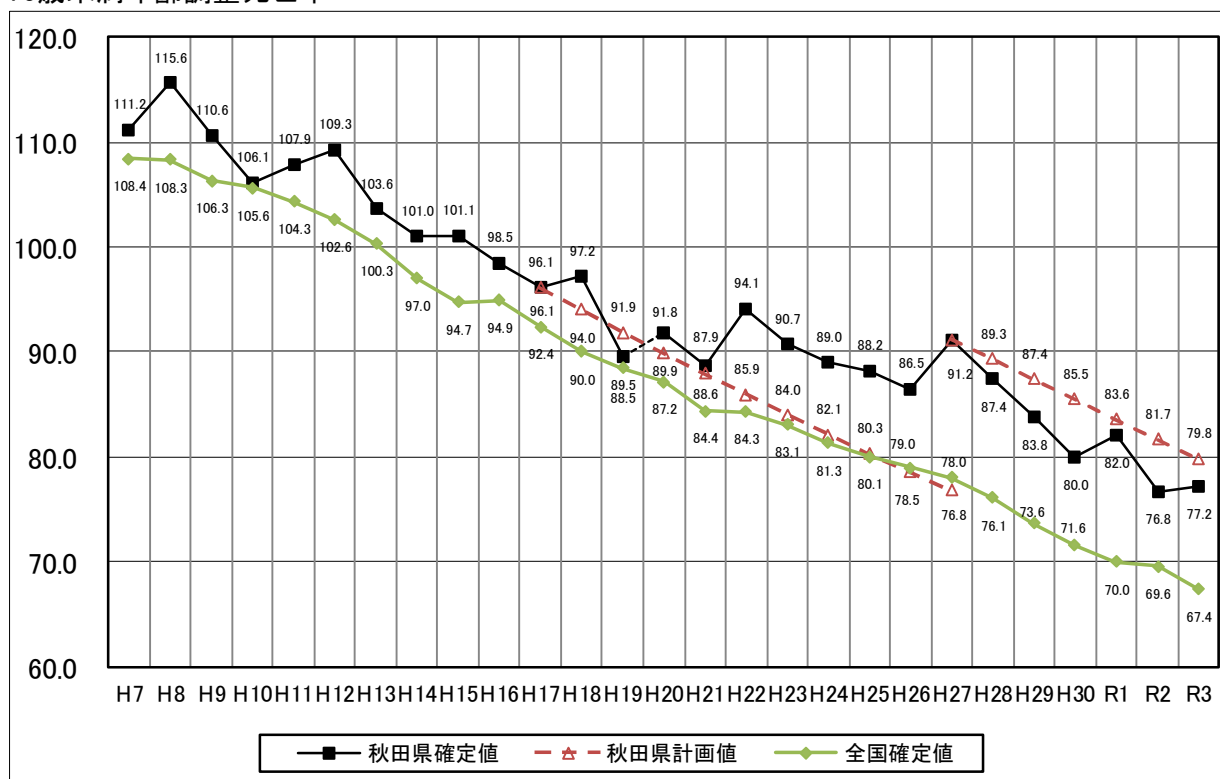
秋田県がん対策推進計画において、目指すべき目標としている75歳未満年齢調整死亡率は減少傾向にあり、令和3年は77.2で、計画値79.8を下回ったが、全国の都道府県の中で3番目に高い値となっている。

なお、令和4年9月16日に厚生労働省が公表した人口動態統計（確定値）では、令和3年のがんによる粗死亡率は人口10万人対439.5（令和2年は432.9）で、平成9年から25年連続全国ワースト1位となっている。また、死亡数は4,136人で、昨年より1人の減少となっている。

・計画に掲げる目標値と達成状況

指標	現状値 (R3)	目標値 (R4)	参考値 (R9)
がんの年齢調整死亡率 (75歳未満)	77.2	77.9	68.4

75歳未満年齢調整死亡率



(出典: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計))

2 がん検診の受診率

がんの早期発見・早期治療につながる、市町村が実施するがん検診の受診率は、次のとおりである。

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
胃がん	秋田県	11.4%	10.3%	9.7%	8.0%	6.9%
	全国	8.4%	8.1%	7.8%	7.0%	6.5%
大腸がん	秋田県	12.2%	11.8%	11.2%	8.5%	9.7%
	全国	8.4%	8.1%	7.7%	6.5%	7.0%
肺がん	秋田県	9.7%	9.1%	8.4%	4.3%	6.5%
	全国	7.4%	7.1%	6.8%	5.5%	6.0%
子宮頸がん	秋田県	14.8%	14.1%	13.8%	12.8%	12.1%
	全国	16.3%	16.0%	15.7%	15.2%	15.4%
乳がん	秋田県	19.0%	17.7%	17.4%	15.2%	14.1%
	全国	17.4%	17.2%	17.0%	15.6%	15.4%

(出典:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

※受診率の算出に用いる母数:「全住民」

※受診率の算定対象年齢は40歳から69歳(胃がん検診は50歳から69歳、子宮頸がん検診は20歳から69歳)

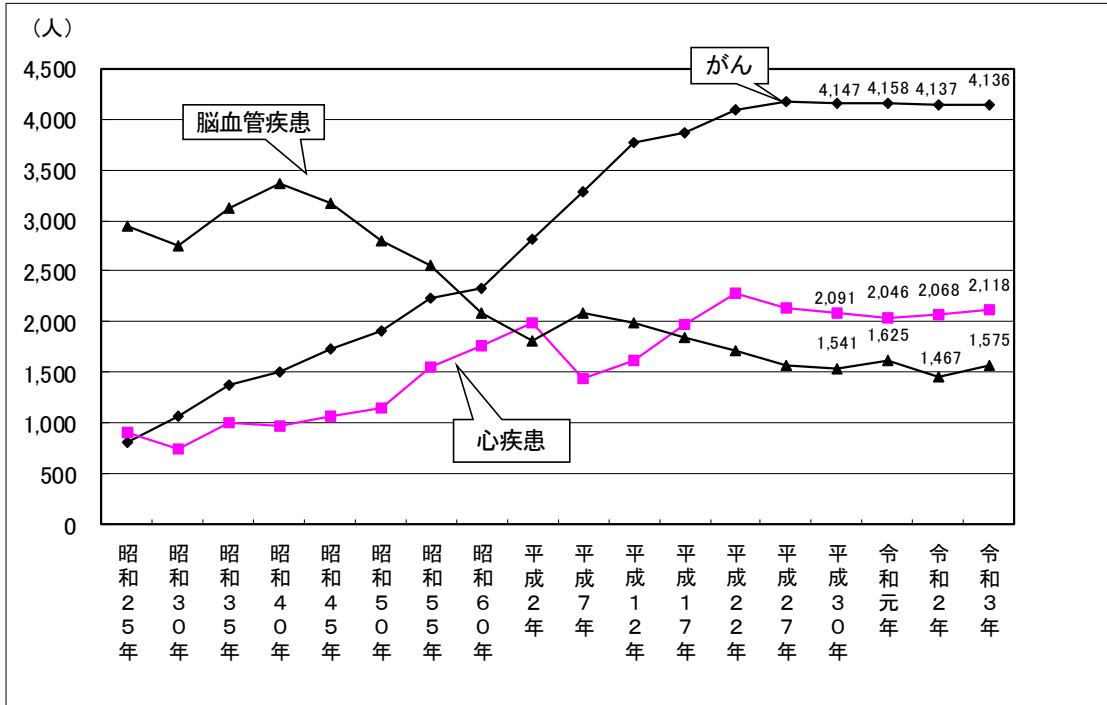
3 がん患者等の苦痛軽減及び療養生活の質の維持・向上

全てのがん患者及びその家族の苦痛軽減や療養生活の質の維持・向上のため、県内全てのがん診療連携拠点病院等に緩和ケアチームが設置され、がんと診断されたときから緩和ケアが受けられる体制が構築されるとともに、がん相談支援センターの設置により、がん患者への相談支援機能が強化されてきた。

なお、緩和ケア病棟は、外旭川病院(秋田市・34床)及び大曲厚生医療センター(大仙市・13床)に整備されており、令和4年度には、市立秋田総合病院(15床)に新設された。

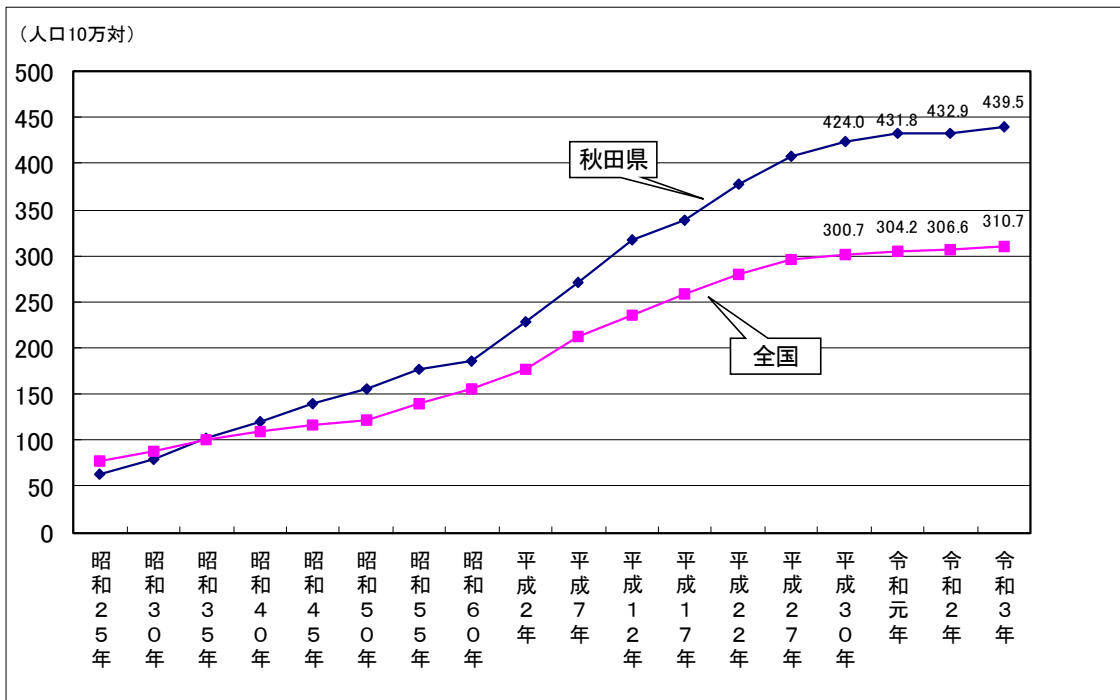
參考資料

三大死因による死亡数の推移(秋田県)



(出典:厚生労働省「人口動態統計(確定数)」)

がんによる死亡率の推移



(出典:厚生労働省「人口動態統計(確定数)」)

令和3年 年齢別・部位別のがん死亡数（秋田県）

（単位：人）

区分	0～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
胃	-	1	2	11	82	133	309	538
直腸	-	-	-	16	23	49	89	177
肝	-	-	-	6	28	56	108	198
胆のう	1	1	1	3	27	72	173	278
膵	-	1	4	14	67	117	181	384
気管及び肺	-	2	8	25	117	242	365	759
子宮	-	-	5	7	18	17	26	73
食道	-	-	-	4	36	48	48	136
乳房	-	2	4	10	40	30	43	129
前立腺	-	-	-	1	7	35	88	131
白血病	-	-	4	-	14	26	40	84
結腸	-	4	11	16	50	107	262	450
その他	3	6	8	25	117	187	453	799
大腸（再掲）	-	4	11	32	73	156	351	627
合計	4	17	47	138	626	1,119	2,185	4,136

（出典：厚生労働省「人口動態統計（確定数）」）

がんの部位別死亡率（秋田県）

部位	平成29年			平成30年			令和元年			令和2年			令和3年		
	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位	実数	率	順位
全部位	4,099	413.2	1	4,147	424.0	1	4,158	431.8	1	4,137	432.9	1	4,136	439.5	1
胃	675	68.0	1	610	62.4	1	657	68.2	1	594	62.2	1	538	57.2	1
直腸	194	19.6	1	156	16.0	4	180	18.7	3	175	18.3	3	177	18.8	2
肝	210	21.2	28	210	21.5	28	194	20.1	30	196	20.5	29	198	21.0	25
胆のう	283	28.5	1	258	26.4	1	262	27.2	1	280	29.3	1	278	29.5	1
膵	355	35.8	3	370	37.8	4	360	37.4	4	417	43.6	1	384	40.8	5
気管及び肺	705	71.1	5	747	76.4	4	731	75.9	5	698	73.0	5	759	80.7	3
子宮	64	12.2	7	65	12.6	10	71	13.9	2	72	14.3	2	73	14.7	1
食道	120	12.1	5	142	14.5	1	148	15.4	1	142	14.9	1	136	14.5	1
乳房	114	21.7	24	152	29.4	1	144	28.3	3	115	22.8	24	125	25.2	10
前立腺	115	24.6	12	115	25.0	8	120	26.5	5	127	28.2	5	131	29.5	5
白血病	76	7.7	17	79	8.1	15	81	8.4	14	80	8.4	14	84	8.9	9
結腸	432	43.5	2	432	44.2	1	436	45.3	1	433	45.3	1	450	47.8	1
その他	756	—	—	811	—	—	774	—	—	808	—	—	803	—	—
大腸(再掲)	626	63.1	2	588	60.1	2	616	64.0	2	608	63.6	2	627	66.6	1

(出典:厚生労働省「人口動態統計(確定数)」)

がんの部位別75歳未満年齢調整死亡率（秋田県）

部位	平成29年	順位	平成30年	順位	令和元年	順位	令和2年	順位	令和3年	順位
全部位	83.8	4	80.0	3	82.0	2	76.8	4	77.2	3
胃	13.3	1	10.7	1	12.2	1	10.9	1	8.2	4
直腸	6.1	1	4.2	14	4.6	6	4.7	4	3.7	21
肝	3.3	46	3.9	31	3.4	39	3.5	36	3.2	36
胆のう	2.7	8	2.1	26	2.9	2	2.2	13	3.5	1
膵	6.5	33	7.3	15	6.2	45	7.0	21	7.7	5
気管及び肺	13.3	15	13.4	10	13.5	9	12.6	15	14.6	3
子宮	6.0	6	5.1	19	7.0	2	6.2	6	5.3	11
食道	3.6	5	3.0	9	3.6	3	3.3	1	3.0	5
乳房	9.3	37	13.8	1	13.8	2	8.7	36	9.0	32
前立腺	2.8	5	1.6	41	2.2	21	2.2	22	1.9	29
白血病	2.6	10	2.3	22	1.9	31	1.3	46	1.6	44
結腸	7.1	5	7.1	4	7.4	4	6.5	9	8.5	2
大腸(再掲)	13.2	2	11.3	8	11.9	4	11.2	6	12.2	2

(出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計))

注1 死亡率は、人口10万対

注2 子宮、乳房は女性人口10万対の死亡率。前立腺は、男性人口10万対の死亡率

注3 「大腸(再掲)」は「結腸」と「直腸」の合計の再掲

注4 「順位」は死亡率が高い方からの全国都道府県別の順位

市町村が実施するがん検診受診者数・受診率

(単位:人, %)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
胃がん検診	受診者数	24,360	22,056	19,808	9,457	15,831
	受診率	11.4	10.3	9.7	8.0	6.9
大腸がん検診	受診者数	53,352	50,429	46,670	34,354	38,606
	受診率	12.2	11.8	11.2	8.5	9.7
肺がん検診	受診者数	42,316	39,055	35,074	17,412	25,864
	受診率	9.7	9.1	8.4	4.3	6.5
子宮頸がん検診	受診者数	25,085	24,120	22,698	17,898	19,987
	受診率	14.8	14.1	13.8	12.8	12.1
乳がん検診	受診者数	22,200	20,982	19,976	14,427	17,134
	受診率	19.0	17.7	17.4	15.2	14.1

(出典:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

※ 受診率の算出に用いた母数は、「全住民」

※ 受診率の算定対象年齢は40歳から69歳(胃がん検診は50歳から69歳、子宮頸がん検診は20歳から69歳)

市町村が実施するがん検診の精密検査(精検)受診者数・受診率

(単位:人, %)

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
胃がん検診	精検受診者数	1,990	1,461	1,454	1,361	661
	精検受診率	77.8	79.4	80.0	83.0	79.2
大腸がん検診	精検受診者数	2,319	2,095	1,779	1,744	1,410
	精検受診率	74.6	72.2	75.1	74.1	75.3
肺がん検診	精検受診者数	508	598	740	561	291
	精検受診率	84.1	82.5	84.5	88.1	86.9
子宮頸がん検診	精検受診者数	288	319	282	273	357
	精検受診率	89.2	88.6	87.6	89.5	93.7
乳がん検診	精検受診者数	1,512	1,258	1,157	1,137	888
	精検受診率	88.7	92.0	90.5	91.5	91.6

(出典:厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)

※ 精密検査データは、上段の表の検診データに比べ1年遅れの公表であるため、令和3年度は未掲載

※ 精検受診率算定の算定対象年齢は40歳から69歳(胃がん検診は50歳から69歳、子宮頸がん検診は20歳から69歳)

市町村別・部位別のがん検診受診者数（令和3年度）

（単位：人）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
1	秋田市	1,789	6,146	1,692	5,621	3,282
2	能代市	1,205	2,290	2,883	1,804	2,163
3	横手市	2,367	5,517	5,063	2,561	2,362
4	大館市	977	2,255	1,182	1,211	1,075
5	男鹿市	373	642	542	316	191
6	湯沢市	1,233	2,664	1,957	938	828
7	鹿角市	493	1,101	683	466	431
8	由利本荘市	944	2,723	566	765	852
9	潟上市	342	665	521	650	265
10	大仙市	1,503	4,860	2,948	1,444	1,428
11	北秋田市	555	1,092	906	399	279
12	にかほ市	396	963	539	433	473
13	仙北市	440	1,487	916	307	294
14	小坂町	96	201	137	105	98
15	上小阿仁村	54	168	115	33	26
16	藤里町	158	308	274	141	171
17	三種町	459	851	785	618	823
18	八峰町	250	425	358	358	405
19	五城目町	222	386	351	269	233
20	八郎潟町	187	317	327	232	224
21	井川町	96	405	411	153	150
22	大潟村	240	523	497	208	155
23	美郷町	999	1,689	1,630	632	669
24	羽後町	312	691	420	252	188
25	東成瀬村	141	237	161	71	69
	県計	15,831	38,606	25,864	19,987	17,134

（出典：厚生労働省「令和3年度地域保健・健康増進事業報告」）

※ 受診率の算定対象年齢は40歳から69歳（胃がん検診は50歳から69歳、子宮頸がん検診は20歳から69歳）

市町村別・部位別のがん検診受診率（令和3年度）

（単位：％）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮頸がん	乳がん
1	秋田市	2.2	4.9	1.3	11.4	10.0
2	能代市	12.5	11.0	13.8	20.8	30.3
3	横手市	10.9	15.7	14.4	15.4	19.1
4	大館市	5.0	8.0	4.2	10.7	11.6
5	男鹿市	5.4	6.0	5.1	7.3	5.5
6	湯沢市	10.0	14.7	10.8	14.0	17.7
7	鹿角市	7.7	9.2	5.7	9.8	15.6
8	由利本荘市	6.5	8.9	1.9	7.2	11.1
9	潟上市	4.7	4.8	3.8	10.3	6.9
10	大仙市	7.4	14.9	9.1	9.1	13.7
11	北秋田市	8.8	9.3	7.7	9.8	9.4
12	にかほ市	6.0	10.0	5.6	7.5	11.3
13	仙北市	8.4	14.5	8.9	7.7	10.7
14	小坂町	7.4	10.5	7.2	14.2	18.0
15	上小阿仁村	9.1	21.1	14.4	12.2	12.4
16	藤里町	21.5	24.7	22.0	26.7	39.5
17	三種町	14.0	13.5	12.4	23.8	36.4
18	八峰町	17.3	15.2	12.8	32.4	40.0
19	五城目町	8.8	10.9	9.9	13.9	14.6
20	八郎潟町	12.4	13.5	13.9	17.0	18.3
21	井川町	9.6	21.6	21.9	20.3	21.5
22	大潟村	35.2	46.0	43.8	31.9	37.3
23	美郷町	22.1	21.7	21.0	20.6	29.5
24	羽後町	9.2	11.6	7.0	11.5	11.6
25	東成瀬村	25.5	23.9	16.2	22.0	30.0
	県計	6.9	9.7	6.5	12.1	14.1

（出典：厚生労働省「令和3年度地域保健・健康増進事業報告」）

※ 受診率の算出に用いた母数は、「全住民」

※ 受診率の算定対象年齢は40歳から69歳（胃がん検診は50歳から69歳、子宮頸がん検診は20歳から69歳）

部位別の罹患数と罹患率（令和元年）

区 分	罹患数（人）			罹患率（人口10万対）		
	男	女	計	男	女	計
大腸	1,299	987	2,286	286.1	192.8	236.6
胃	1,104	545	1,649	243.2	106.4	170.7
肺	685	407	1,092	150.9	79.5	113.0
乳房	11	843	854	2.4	164.6	88.4
前立腺	787	—	787	173.3	—	173.3
子宮	—	427	427	—	83.4	83.4
子宮（頸）	—	235	235	—	45.9	45.9
子宮（体）	—	182	182	—	35.5	35.5
子宮（その他）	—	10	10	—	2.0	2.0
膵	226	241	467	49.8	47.1	48.3
皮膚	187	171	358	41.2	33.4	37.1
膀胱	343	92	435	75.6	18.0	45.0
食道	280	51	331	61.7	10.0	34.3
悪性リンパ腫	158	160	318	34.8	31.3	32.9
胆のう	193	149	342	42.5	29.1	35.4
腎	187	99	286	41.2	19.3	29.6
肝	197	92	289	43.4	18.0	29.9
白血病	67	43	110	14.8	8.4	11.4
口腔	148	84	232	32.6	16.4	24.0
脳	29	30	59	6.4	5.9	6.1
甲状腺	22	94	116	4.8	18.4	12.0
卵巣	—	129	129	—	25.2	25.2
多発性骨髄腫	48	36	84	10.6	7.0	8.7
咽頭	46	2	48	10.1	0.4	5.0
その他	224	176	400	49.3	34.4	41.4
計	6,241	4,858	11,099	1,374.7	948.8	1,149.0

（出典：「全国がん登録」）

- ※ 上皮内がんを含む
- ※ 総数は男女及び性別不詳の合計
- ※ 総数は年齢不詳を含む

年齢階級別の罹患数と罹患率（令和元年）

年 齢	男		女		計	
	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率
0-4歳	1	7.1	1	7.7	2	7.4
5-9歳	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10-14歳	4	21.1	2	11.1	6	16.2
15-19歳	3	15.0	3	15.8	6	15.4
20-24歳	7	41.2	5	35.7	12	38.7
25-29歳	12	75.0	15	100.0	27	87.1
30-34歳	13	65.0	60	300.0	73	182.5
35-39歳	29	116.0	88	366.7	117	238.8
40-44歳	50	166.7	137	472.4	187	316.9
45-49歳	82	264.5	179	577.4	261	421.0
50-54歳	144	496.6	230	766.7	374	633.9
55-59歳	276	862.5	291	855.9	567	859.1
60-64歳	613	1,656.8	368	943.6	981	1,290.8
65-69歳	970	2,255.8	583	1,267.4	1,553	1,744.9
70-74歳	1,168	3,244.4	593	1,446.3	1,761	2,287.0
75-79歳	1,021	3,781.5	604	1,632.4	1,625	2,539.1
80-84歳	946	4,300.0	635	1,763.9	1,581	2,725.9
85歳以上	902	4,295.2	1,064	2,128.0	1,966	2,769.0
計	6,241	1,374.7	4,858	948.8	11,099	1,149.0

（出典：「全国がん登録」）

※罹患率は人口10万対



令和4年度 がん対策施策報告書
令和5年6月

秋田県健康福祉部健康づくり推進課
〒010-8570 秋田県山王四丁目1番1号
電話 018-860-1428
FAX 018-860-3825